

2019 年度 研究助成決定

研究テーマ「日独の若者文化・ライフスタイルの研究」

2019 年度研究助成は、厳正な審査の結果、以下の研究テーマに決定しました。

なお、今年度は研究テーマの独創性や妥当性、助成趣旨との適合性、申請の件数などに鑑み、5 件の研究を採択いたしました。

林 祐一郎

京都大学大学院 文学研究科 修士課程一回生

研究テーマ

「日本のマンガにおける前近代ドイツ表象と「新しい中世」

富永 京子

立命館大学 産業社会学部 准教授

研究テーマ

「日独の若者におけるライフスタイルを通じた政治と社会運動」

高橋 かおり

立教大学 社会情報教育研究センター 助教

研究テーマ

「ドイツ在住日本人芸術家のキャリア形成に関する比較研究」

シュテファン・ヴァルター・ブリュクナー

慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科 研究助手・博士課程在籍

研究テーマ「国境を越えるビデオゲーム文化：ドイツと日本におけるゲーマー体験の違いについて」

ティモ・テーレン

金沢大学 国際学類 講師

研究テーマ「日本の若者のドイツ体験に対するマンガとアニメの影響について」